

## 連合神奈川「ピースウィーク行動」へのメッセージ

核兵器の恐ろしさと危険性を訴え、廃絶への思いを伝える皆様に湯河原町を代表し、敬意を表します。

現在、世界各地では、新型コロナウイルス感染症の蔓延により数多くの人々が苦しみ、不安を抱えています。

皆様におかれましても、例年実施される街頭での「ピースウィーク行動」が思うように活動できずご苦勞されていることと存じます。

原爆投下から75年が過ぎた今でなお、核廃絶の思いがつなぎとめられているのは、「ピースウィーク行動」をとおし、日々活動し続ける皆様一人ひとりの強い思いによるものだと実感しております。

核廃絶の思いが風化せぬよう、また町民が安全で安心に過ごせるよう当町におきましても、核兵器の恐ろしさと平和の尊さを伝え続けるため、「日本非核宣言自治体」及び「平和首長会議」への加盟を通し、微力ではございますが、今後も平和思想の普及に努めてまいります。

最後になりますが、連合神奈川で活動される皆様のご健康を祈念しまして、メッセージといたします。

令和2年7月8日

神奈川県湯河原町長

富田幸宏